

あなたのごひいきは？

ヒイラギヤマ

昨今のこどもの好きなものは？

「巨人、大鵬、卵焼き」と言われた時代に子供だった自分はどうか？テレビの野球中継は巨人戦しかなく、長嶋、王が大活躍する正に巨人黄金時代。銭湯の下駄箱の1番と3番は空くことがなかった。

今のように、本格的な少年野球などが始まる前の草野球では、ピッチャーよりサードの方が人気だったはず。YGマークの帽子を被っている子供がたくさんいた。

大相撲はといえばプロ野球の巨人のように大鵬が圧倒的な人気ではなかったように思える。

栃錦、若乃花の時代から大鵬、柏戸に移ったころ夕方は祖父と白黒テレビで大相撲観戦をしていたが、とりわけ大鵬のファンということもなかったが相撲を観るのは好きだった。

近所の空き地に棒で丸を書けば土俵の出来上がり、2人いれば取り組みの始まり。実に手ごろな遊びだった。

卵焼きが今よりもっと甘いと感じていたのはどこの家庭でも同じだったのではないだろうか。卵それ自体も貴重だったし、甘い物もそれほど多くなかったので子供の好物だったのは当然といえば当然。弁当のおかずはウインナーに卵焼きこれは鉄板。

最近はどうかと言えば、プロ野球は年に2、3回は球場に足を運ぶものの実際は野球を観に行ってるんだかビールを飲みに行ってるんだかわからない状態で、特にごひいきの選手もなく、かつて長嶋引退に涙したころの情熱はすっかりなくなってしまった。テレビ(地上波)での放送は激減したが、パリーグの盛り上がりやカープ女子に代表される女性ファンの増加などプロ野球の楽しみ方もすっかり様変わりした。

一方、大相撲はこのところ密かな楽しみができた。ひいきの力士ができたのだ。午後3時からの地上波NHKには映らないが、午後1時からのBS放送では観ることができる。

ことの初めはたまに行く店(勿論一杯やりに)で相撲の話になり、店の主の親戚の子が相撲取りになったというではないか、話を聞いた時は序二段から三段目に上がる頃。

そりゃあ応援しない訳にはいかないでしょう、早速相撲部屋の後援会に大枚？をはたいて入会しました。場所が始まって毎日取り組みがあるわけではないのでネットのサイトで毎日チェック、BSの録画を帰宅してから観る習慣になりました。東京での場所の千秋楽後には部屋で打ち上げがあるとのこと、一度は直に本人にも会いたいのと早速墨田区のH部屋に、2階の大広間にはすでにたくさんの人々が酒盛り状態。ちょうど空いていた席の隣にお目当ての力士のお母さんがいて、ご挨拶して事情を話すも何か話を通じない、これはマズイと携帯で件の店へ連絡、主から親戚の関係を聞き説明してやっと納得。「江戸の大関より故郷の三段目」ではありませんが、すっかり近所のオジサンの感覚で応援にも力が入っています。昭和の名横綱大鵬の孫(元関脇貴闘力の息子)がもう少しで関取になれる地位まで来て、琴桜の

孫はすでに幕内力士。いつの間にか自分も爺さんになったのを自覚しつつテレビ機材で楽しむつもりです。

などと考えていたが今年も納めの11月場所。いつもの年なら九州福岡が会場だが今年は両国。コロナで人数の制限はあるものの通常の半分程の観客がマスクをして声援は控えて拍手の応援。一方、最良の力士は序の口、序二段、三段目、幕下と順調に番付を上げてきたが、さすがに今場所は幕下上位の壁に阻まれて3勝4敗で初めての負け越し。

来年は関取と呼ばれる十両を目指す勝負の1年。応援にも力が入るというものです。



